

## 2017 北海道レフェリーアカデミー（RAC） 実施要項

- 1 主旨 ① JFAレフェリーカレッジの北海道版として、北海道在住の若い2級審判員を「1級審判員」であるトップレフェリーへと育成できる場とする。  
②若いレフェリーであり、かつ短期的集中的な活動ゆえ、審判技術や知識の習得に留まらず、人間性の育成も合わせて指導していく。  
③早い段階で将来性ある審判員の発掘育成の場とする。
- 2 名称 2017 北海道レフェリーアカデミー（北海道RAC）
- 3 主催（公財）日本サッカー協会
- 4 主管（公財）北海道サッカー協会
- 5 内容 ①競技規則・競技規則の歴史の理解 ②レフェリングの指導 ③フィジカル強化  
④技術との協調 ⑤パーソナリティの醸成
- 6 期日・会場
  - ① 4月 8日（土）～ 4月 9日（日） 札幌市
  - ② 4月 22日（土）～ 4月 23日（日） 苫小牧市
  - ③ 5月 13日（土）～ 5月 14日（日） 札幌市
  - ④ 6月 10日（土）～ 6月 11日（日） 札幌市
  - ⑤ 7月 1日（土）～ 7月 2日（日） 札幌市
  - ⑥ 9月 2日（土）～ 9月 3日（日） 札幌市
  - ⑦ 9月 17日（日）～ 9月 18日（月祝） 帯広市
  - ⑧ 10月 7日（土）～ 10月 8日（日） 苫小牧市
  - ⑨ 10月 21日（土）～ 10月 22日（日） 旭川市
  - ⑩ 11月 11日（土）～ 11月 12日（日） 札幌市
- 7 参加対象 レフェリーアカデミー審判員・RACINS
- 8 参加申込 対象者に個別連絡
- 9 問い合わせ先  
（公財）北海道サッカー協会 審判委員会 レフェリアカデミーマスター 山崎 裕彦  
E-mail : yasuhiko.yamazaki@jfa.or.jp

以上

### \*\*<参考資料> JFA レフェリーアカデミーの設立目的

世界に通じる日本独自の審判員に対する指導・育成システムの確立や審判員の環境の向上を図るため、また「21世紀のレフェリー改革アクションプラン」にある「JFAレフェリーアカデミー」設置の一環として2004年から立ち上がり、その後10数年の活動を経ながら着実にその目的を達してきた「JFAレフェリーカレッジ」ですが、「JFA審判ナショナルトレセン」による次の段階の取り組みへのシフトにより、その活動を地域での活動へ変えていく時期となってきました。世界をリードするトップレフェリーの育成という当初からの目的は変えず、さらにこれまで以上に若い審判員への早い段階でのアプローチが必要であり大きな課題となってきています。

各地域FAにおいては2級審判員の中の上位者を対象とした研修会を実施してきていることと思いますが、前述の課題を解決し、地域から20歳代でトップレフェリー候補となる審判員を輩出できることを目的とした地域RACの設立が必要と考えています。

この地域RACは、優秀な若手レフェリーを短期間に集中的に指導し、技術や知識を習得させるとともに人間性の育成を目指すもので、JFAレフェリーカレッジで積み重ねてきた様々な知識や技法を活かすことができる再構築された「地域審判トレセン」の取り組みのひとつとなります。